

法遍寺 から大切な 皆様へ

2018年10月1日

日蓮正宗 年間方針

行動の年

法遍寺・天晴寺支部活動方針

人材育成

勇猛果敢の折伏

年間実践テーマ

① 勤行・唱題で折伏達成

功德の源泉

② みんなで声かけ御講参詣

罪障消滅と

折伏成就

③ 支部総登山で育成推進

心身浄化と

功德无量

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)

相談無料



2018年9月2日 長寿会の様子



住職 近藤道正

慧光山 法遍寺(えこうさん ほうへんじ)について

法遍寺は静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山とする日蓮正宗の寺院です。日蓮大聖人様の正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世日顕上人が開基となつて、昭和57年6月18日法遍院として設立され、平成20年12月23日には改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人の出世の本懐である三大秘法の大御本尊に帰依(きえ)し、破邪顕正の布教活動をさせていただいております。

① 講中のみなさまへ

大聖人は佐渡御書に「大果報の人をば他の敵やぶりがたし。親しみより破るべし」(御書五七九頁)と仰せです。これは、講中が外からの謗法によって破壊されるのではなく、むしろ獅子身中の虫の例のごとく、親しみ近い人の中から断絶や崩壊の力が発生することを例えられたものです。私たち法華講は、属する一人一人の成仏のため互いに助けあい、かつ広宣流布の大願業に精進する尊い目的をもたなければなりません。その上で折伏の成就と、講員の育成を真剣に目指す決意を持って頂きたいのです。信心を破るもの、それは現在の信心のあり方に安住したり、また馴れ親しみによって生じる油断や疑惑です。本年の折伏目標を皆の精進をもって成就させ、喜悅の輪をひろげましょう。

② 創価学会に籍を置くみなさまへ

池田大作は一時、日蓮正宗の信徒を代表する総講頭という立場にあり、創価学会の目的に沿って日蓮正宗の教えを弘め、宗門の発展に力を尽くしてきたことも事実です。しかし自らの慢心によって日蓮正宗から破門除名されたのち、多くの会員を誑かして仏法破壊の道にかりたてています。学会幹部は池田の指示のもと「罷免された」との用語をもって指導をくり返していきましたが、これも事実と異なり、罷免ではなく一時的な資格喪失だったのです。池田はそれ以前より、「宗門支配」これができなければ「袂を分かつ」ことを画策していたのです。幹部を含む会員の多くが、この身勝手な一人の誑惑(おうわく)と野望によって振り回され、かつ純真な信心の道を絶たれていることを知ってください。

③ 正しい宗教に関心のある皆様へ

国家間や人どうしが争う原因は、まず自分の利益や欲望のみを充たそうとするため。これを仏法では貪欲(とんよく)といいます。次に感情的な憤怒によるもの。これを瞋恚(しんに)といいます。また相手をよく理解しなかったり、考えが浅薄なるゆえ。これを愚癡(ぐち)といいます。そのほかに高慢心や猜疑心が争いのもとになることもあります。国家間も個々間も、争乱や殺りくが絶え間ない歴史的事実は、表面的な道徳教育や倫理の訓話などで解決できる単純なものではないことを物語っています。真実の平和は、もはや知識や教育の次元を超えた、人間生命の奥底より動かす力のある、真実の仏法によらなければ生まれません。人生を浄化させ、真実の平和を実現せしめる信仰がここ日蓮正宗にあります。お待ちしております。